# 令和3年度 家庭

| 学校番号 | 2001 |
|---|---|

| 教科 | 科目 | 必修／選択 | 単位数 | 指導学年 |
|---|---|---|---|---|
| 家庭 | 子どもの発達と保育α | 選択 | 1 | 第3学年前期 |

| 教科書・副読本・問題集 No. | 分類 | 教材名 |
|---|---|---|
| ① | 教科書 | 子どもの発達と保育　育つ・育てる・育ち合う |
| ② | 副読本 | ニューライブラリー家庭科 資料+成分表2019 |
| ③ | | |
| ④ | | |
| ⑤ | | |
| ⑥ | | |
| ⑦ | | |
| ⑧ | | |
| ⑨ | | |
| ⑩ | | |
| ⑪ | | |

**学習の到達目標**

子どもの発達の特性や発達過程、保育などに関する知識と技術を身につける。また、子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を身につける。

**教科からのメッセージ（学習方法 等）**

乳幼児の誕生から幼児期までの発育・発達についての知識を理解する。それぞれの時期に応じた適切な保育の重要性について学習する。ﾊﾟﾈﾙｼｱﾀｰやﾍﾟｰﾌﾟｻｰﾄなどの保育実習を多く取り入れ実践的な能力を育てる。AO入試などに対応できるｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力や実践的な知識をつける。

**特記事項**

実習費として500円徴収。保育･幼児教育・初等教育系進学希望者は選択することが望ましい。

**学習評価（評価規準と評価方法）**

| 観点 | | 観点の趣旨 | 主な評価方法 |
|---|---|---|---|
| A | 関心・意欲・態度 | 日常生活（保育）を取り巻く諸課題について興味・関心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取り組むとともに、積極的、実践的な態度を身につけている。 | 保育実習、ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習・発表、課題ﾚﾎﾟｰﾄ、ﾌﾟﾘﾝﾄ学習 |
| B | 思考・判断・表現 | 日常生活（保育）において直面する課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術をもとに、保育全般に関わることに対して適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。 | 保育実習、ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習・発表、ﾌﾟﾘﾝﾄ学習、小ﾃｽﾄ |
| C | 技能 | 日常生活（保育）で必要とする基礎的・基本的な技術を身につけ、保育全般に関するさまざまな活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用できる。 | 保育実習、ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習・発表 |
| D | 知識・理解 | 日常生活（保育）で必要とする基礎的・基本的な知識を身につけ、保育全般や社会全般の社会的な意義や役割を理解している。 | 保育実習、ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習・発表、課題ﾚﾎﾟｰﾄ、小ﾃｽﾄ |
| E | | | |

**年間（学期間）指導計画**

| 学期 | 期間 | 教材 | 単元 | 配当時間 | 学習内容 | 評価観点 | 単元目標（CAN-DO）／単元（題材）の評価規準 | 主な学習活動 | 主な評価方法 | 評価 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 前期 | 4月・5月 | ①<br>② | 生涯発達における乳幼児の重要性<br>発達と環境<br>親学習<br>保育実習 | 12 | ライフステージと生涯発達(AD)<br>人間関係と広がり(ABD)<br>発達のしくみ(ABD)<br>子どもと環境との関わり(ABD)<br>児童文化財製作(ABC) | A<br>B<br>C<br>D | 人を育てる心を育む。(ABD)<br>人間の発達とライフステージ、発達課題を学習し、青年期に乳幼児の子どもの特徴を学び、子どもと関わることの重要性を学習し認識する。(ABD)<br>親学習を取り入れ、自身の将来像を考える。(ABCD) | グループ学習、発表（親学習）<br>簡単手作りおもちゃの製作実習（色紙、ストロー遊び）<br>プリント学習<br>地域連携をとおして幼稚園との交流(予定) | コミュニケーション能力<br>プリント学習<br>制作物の発表 | 5<br>4<br>3<br>2<br>1 |
| 前期 | 6月・7月 | ①<br>② | 乳幼児のからだの発育<br>乳幼児の発達の特徴<br>保育実習 | 12 | 身体発達と運動発達(ABD)<br>乳幼児のからだの発達、発達の特徴(ABD)<br>乳幼児の運動機能の発達(ABD)<br>児童文化財製作(ABC) | A<br>B<br>C<br>D | 発育と発達には個人差があることを理解する。(ABD)<br>乳幼児の発育の特徴、生理的特徴、発達の方向性などの基本的な知識を学習し、年齢に応じた発達段階があることを理解する。(ABCD) | 児童文化財製作実習（フェルト絵本など）<br>歌遊び実習<br>プリント学習<br>地域連携をとおして幼稚園との交流(予定) | 課題テスト<br>コミュニケーション能力<br>プリント学習<br>制作物の発表 | 5<br>4<br>3<br>2<br>1 |
| 前期 | 8月・9月 | ①<br>② | 保育の意義と目標<br>保育の環境<br>保育実習 | 12 | 保育の目的・目標(ABD)<br>発達過程に応じた保育(ABD)<br>子どもが育つ環境の変化(ABD)<br>児童文化財製作と発表(ABC)<br>子どもの食事（ACD） | A<br>B<br>C<br>D | 保育に関する専門的な知識と技術を実習をとおして習得する。(ABC)<br>保育の目的を理解する。(ABD)<br>保育環境についての知識を学習し、現代の保育環境の現状と問題点を考える。(ABD)<br>乳幼児の食事体験（調理実習）（ACD） | 児童文化財製作実習（フェルトパズルなど）<br>歌遊び実習、発表<br>プリント学習<br>夏期休業を利用して1日保育所ボランティア体験（希望者）<br>調理実習 | コミュニケーション能力<br>プリント学習<br>制作物の発表 | 5<br>4<br>3<br>2<br>1 |
| 後期 | 10月・11月前半 | | | | | | | | | |
| 後期 | 11月後半・12月 | | | | | | | | | |
| 後期 | 1月 | | | | | | | | | |